

令和2年度 経営発達支援事業評価報告書

外部評価委員会

経営発達支援事業の評価結果について次の通り報告します。

I. 経営発達支援事業の内容

項目	総合評価	評価委員コメント
地域の経済動向調査に関すること【指針③】	A	新型コロナウイルスによる影響についてアンケート調査を2回実施するなど、木更津市としても有用なデータとして評価できる。今後も継続して実施していただきたい
経営状況の分析に関すること【指針①】	—	コロナ禍、実施における環境と取組内容を踏まえると単純に目標に対し評価することは馴染めないと判断して今回評価なし
事業計画策定支援に関すること【指針②】	A	目標を十分に達成している
事業計画策定後の実施支援に関すること【指針②】	A	厳しい状況下であったが実績が目標を大きく上回っている
需要動向調査に関すること【指針③】	—	新型コロナの影響を受ける事業者への支援状況から鑑みると本計画を実施できる環境になかったと判断して今回評価なし
新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること【指針④】	—	

II. 地域経済の活性化に資する取組

項目	総合評価	評価委員コメント
観光資源の見える化	—	新型コロナの影響を受ける事業者への支援状況から鑑みると本計画を実施できる環境になかったと判断して今回評価なし
木更津市と協調した千葉県地域産業資源登録の推進と活用セミナーの開催	—	
木更津ブランドの推進	—	
地域の活性化支援	B	他団体との連携は図られており、概ね達成している

III. 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組

項目	総合評価	評価委員コメント
他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること	A	計画実施あたり、連携協力等やり方を変えて取り組んでいる
経営指導員等の資質向上等に関すること	A	オンライン研修など積極的に参加している
事業の評価および見直しをするための仕組みに関すること	A	適切に運用され報告されている。また外部評価委員に対してもメール等にて通知するなど報告は適切に行われている

※【評価目安】 A：十分達成している B：概ね達成している
C：どちらかと言えばできていない D：全くできていない

<全体的な総括・意見>

- 令和2年度においては、2度の緊急事態宣言の発出など多くの中小企業者、小規模事業者が経営に影響を受けている状況であり、経営発達支援計画に定めた項目について実施するのは難しい状況であったと思う。
令和3年度もウイズコロナは暫く続くと思われるが、引き続き、新型コロナの影響を受ける厳しい状況にある小規模事業者等に寄り添う支援をお願いしたい。
- コロナ禍、従来からの環境が激変する中での事業実施年度であったと思う。当初の目標に拘り過ぎず、地域や企業の実情に合わせた支援が大事である。
令和3年度も、資金繰・補助金申請支援・支援策の周知については非常に大切な取組であり今後も継続していただきたい。また、経営革新への取組について1社でも多く支援されるとともに情報を発信することでより多く企業が積極的、意欲的に取り組まれるよう今後の支援に繋げてほしい。
- 新型コロナウイルス感染症の拡大動向が、地域の小規模事業者へ非常に大きな影響を与え続けた1年であったと感じている。その中で、影響に関する2度のアンケート調査は実態の変遷を捉えるという意味でも生のデータあり、大変参考になった。また補助金等の申請支援に尽力されており、事業者の不安や懸案に適宜対応していると評価できる。引き続き、ウイズコロナにおける適切な支援、適切な対応の方法を模索しながら地域経済の回復に向けて取り組んで頂きたい。

以上

参考：主な指標

項目	2年度目標	結果
① 地域経済動向調査（LOB0 調査除く）	1	1
② 経営状況の分析（詳細版シート作成件数）	75	40
③ 財務分析（ローカルベンチマーク活用）	50	83
④ 事業計画策定支援事業者	50	105
⑤ フォローアップ実施事業者	50	105
⑥ フォローアップ延べ回数	200	222
⑦ 需要動向調査	1	0
⑧ 展示会・商談会出展支援事業者数	15	0
⑨ 販路開拓支援事業者数*⑧を除く	40	10
⑩ 地域活性化に関する関係機関との協議回数	12	13
⑪ 地域経済活性化に資するイベント開催件数	1	0
⑫ 経営革新計画申請支援件数	3	1
⑬ 経営力向上計画等認定支援件数	12	26
⑭ 小規模事業者持続化補助金申請支援件数	20	123
⑮ 小規模事業者経営改善資金推薦件数	40	21